

## 1月18日 の海外相場

COMEX/NYMEX (\$)	Gold (Feb)	Silver (Mar)	Platinum (Apr)	Palladium (Mar)
Open	1,327.4	16.990	1,003.5	1,109.1
High	1,333.3	17.140	1,012.3	1,111.7
Low	1,324.3	16.915	1,001.0	1,091.4
Settlement	1,327.2	16.954	1,007.2	1,093.3
Change	-12.0	-0.212	-3.7	-16.4
EFP	0.00 - 0.20	0.00 - 1.00	4.00 - 4.00	-8.00 - -5.00

## Fixing Prices

LBMA/LPPM Fixing (\$)	AM	PM
Gold	1,329.75	1,332.20
Silver	17.090	
Platinum	999.00	1,003.00
Palladium	1,106.00	1,107.00

Source: LBMA/LPPM

## コメント

## Precious Metals:

ゴールド・プラチナは小幅上昇、シルバーは小幅下落、パラジウムは下落した。昨日は主要経済指標の発表等ない中、欧州時間中は方向感なく推移した。米国時間に入り米予算案協議が難航しているとの報道を受けて米経済先行き不透明感が高まりドル安が進行した事から、ドル建て取引される貴金属は割安感が生じてサポートされた。しかし、その後米長期金利が上昇し、ドルが下げ幅を縮小するにつれて、貴金属も上値を削る形となった。ゴールドは昨年9月来4ヶ月ぶりの高値圏で推移していた事から利益確定の売りにさらされた。パラジウムは非鉄相場の下落も価格の重石となった。

## FX:

ドルは対主要通貨で下落した。前日の米予算案協議に関し、米議会で暫定予算の失効期日を本日19日に控える中で政府閉鎖への警戒感が高まった事がドル安要因となった。その後、米国債利回りが10か月ぶり高水準まで上昇した事を受けてドル買いが優勢となり、下げ幅を縮小した。市場では米政府機関の閉鎖回避への取り組みに注目が集まり、ドルは方向感なく推移している。米ドル/円終値は111.11、ユーロ/ドル終値は1.2239。

## 1月15日 週の経済指標一覧

	Mon	Tue	Wed	Thu	Fri
USA		1月ニューヨーク連銀製造業景気指数 前18.0 予19.0	12月鉱工業生産 前0.2% 予0.4%	12月住宅着工件数 前3.3% 予-1.7%	1月ミシガン大学消費者態度指数 前95.9 予97.0
			1月NAHB住宅市場指数 前74 予72	12月建設許可件数 前-1.4% 予-1.0%	
			米地区連銀経済報告(ページブック)	1月フィラデルフィア連銀製造業景気指数 前26.2 予24.0	
			11月対米証券投資(短期債除く) 前232億ドル	前週分 新規失業保険申請件数 前26.1万件 予25.0万件	
Asia			JP:11月機械受注 前5.0% 予-1.2%	China:10-12月期四半期GDP 前6.8% 予6.7%	
				China:12月小売売上高 前10.2% 予10.2%	
Europe		Germany:12月消費者物価指数(CPI) 前0.6% 予0.6%	EU:12月消費者物価指数 前1.5% 予1.4%		GB:12月小売売上高指数 前1.1% 予-0.9%
		GB:12月消費者物価指数(CPI) 前0.3% 予0.4%			
		GB:卸売物価指数(PPI) 前2.2% 予2.3%			

Source: Bloomberg

## COMEX/NYMEX 投機的建玉

2017/1/9	Gold (Moz)	Silver (Moz)	Platinum ('000 oz)	Palladium ('000 oz)
Long	33.6	546.9	3,086.4	3,407.5
Short	11.6	297.2	1,353.6	585.5
Net	22.0	249.7	1,732.8	2,822.0
Change	4.3	63.8	527.2	81.4

Source: CFTC

他社への転送・転用 堅くお断りいたします。

当資料は、信頼できると判断した情報に基づき作成されていますが、その正確性、完全性を保障するものではありません。当資料はお客様のお取引判断の参考となる情報提供を目的としており、弊社は、この情報の使用結果について一切責任を負いません。